

粒ブドウ販売を目指したブドウ「シャインマスカット」の省力果房管理法

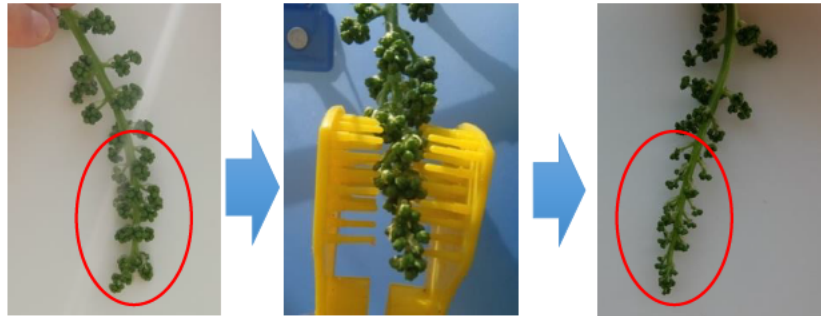
利用対象：指導者、普及指導員

- ◎ ブドウの種なし栽培では房売りを目指すと房作りのために花穂整形、摘粒作業等の果房管理作業に多大な労力が必要となります。
- ◎ 果粒を切り離してパック等に入れる「粒ブドウ販売」では、房作りが不要となるので花蕾除去器具(商品名：テキライグシ)を利用した省力果房管理が可能になります。
- ◎ 省力果房管理で栽培した果実はやや粗着で房型が揃わず、また着粒数が少ないため果房重も小さくなりますが、果粒の果実品質は慣行果房管理栽培と差はありません。

テキライグシを利用した省力果房管理法

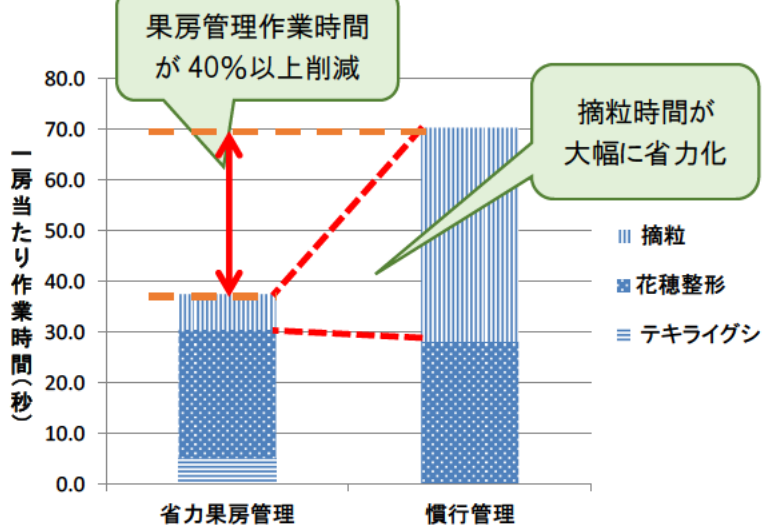


花蕾除去器具
(商品名：テキライグシ)



処理前 花穂先端部の花蕾を掻き取る 処理後

シャインマスカットでは、新梢の展葉枚数が7~8枚になった時期にテキライグシを用いて花穂先端部の花蕾が粗着になるよう数回掻き取ります。



省力果房管理と慣行管理の1房当たりの果房管理作業時間の比較
※各作業別時間の3年間(H26~28年)の平均値

粗着で房型が悪くなりますが、果粒の品質は変わりません



収穫時における果房型の比較
(左：省力果房管理区 右：慣行管理区)

お問い合わせ先

三重県農業研究所 伊賀農業研究室 近藤宏哉 電話 0595-37-0211
中央農業改良普及センター 西川 豊 電話 0598-42-6323

参考になる資料

<http://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/74882027005.htm>